

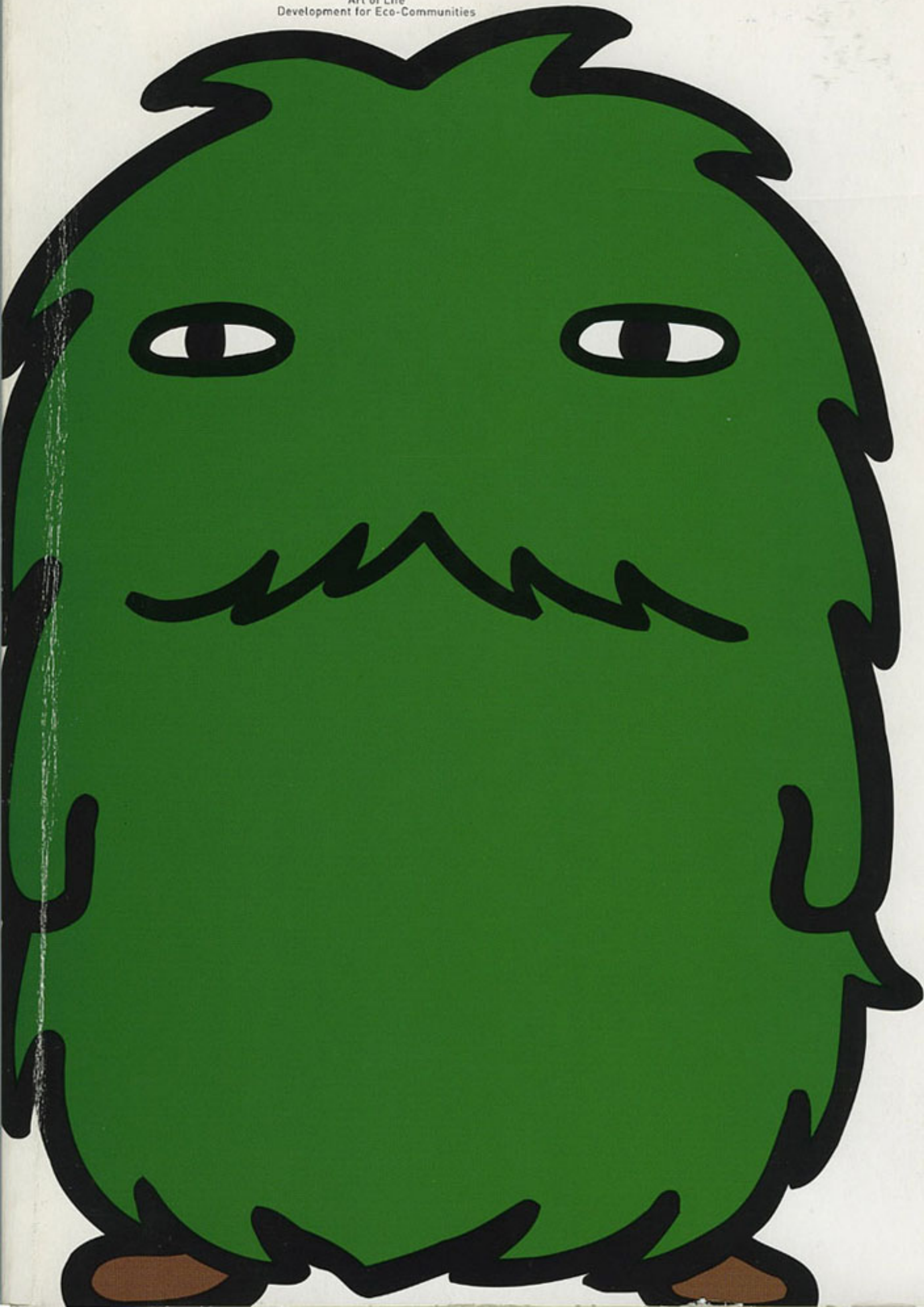
2005年
日本国際
博覧会
MOOK



2005年日本国際博覧会

愛・地球博 公式ガイドブック

Nature's Wisdom
Nature's Matrix
Art of Life
Development for Eco-Communities



ポーランド館

ポーランド共和国

ナショナルデー

5月9日 ポーランド共和国

〈面積：31万2685平方キロ 人口：3859万人 首都：ワルシャワ
言語：ポーランド語 宗教：カトリック 通貨：ズロチ〉

EU加盟で 新たな発展を目指す ショパンを生んだ 文化の国

欧州の中央やや北寄り、ドイツの東、ウクライナの西に位置し、北側はバルト海に面しています。南部のチェコ、スロバキアとの国境沿いに山地がありますが、国土の大半は平野か丘陵で、国名は「平原の国」を意味します。温帯に属しますが冬季の気温は氷点下になります。

伝統的に農業国ですが、石炭や岩塩などの地下資源に恵まれ、機械、電機、化学などの工業分野も拡大。日本からも多数の企業が進出しています。2004年5月には欧州連合(EU)へ加盟を果たし、一層の経済発展が期待されています。

テーマ / 展示

メインテーマは、「素晴らしきものとの出会い」です。素晴らしきものとは、自然の美しさ、文明と自然の賢明な共存、芸術と創造の自由、自然から発想を得た芸術

作品…などです。

「ピアノの詩人」と言われる作曲家ショパンを生んだ文化の国としても知られるポーランドのバビリオンでは、欧州の中心に位置し、多様な文化を統合しながら人と自然との共生を図るポーランドの姿を紹介します。

展示は3つの部分に分かれています。第1の部分では、ポーランドとフレデリック・ショパンの作品についてマルチメディアによるプレゼンテーションを行うとともに、ポーランドの自然、文化、国民性などを紹介します。また、有名なポーランドのピアノメーカー「カリシア」がバビリオンのために特別に制作したピアノを展示。ショパンの音楽から着想を得たピアノを模したガラス製の彫刻も置く予定です。

第2の部分には、ポーランドから運んできた塩の塊が置かれ、14世紀にさかのぼる世界最大、最古の最も有名な岩塩坑の一部分を再現します。この岩塩坑へ行くにはエレベータを使います。

第3の部分には、物販店、レストラン、観光やビジネスの情報を提供するインフォメーション・カウンターを設営する予定です。

イベント

4月28日は、2012年万博の開催都市に立候補しているプロツラフ市のプロモーション・デーです。また、5月9日のポーランドの日には、ポーランドの有名音楽家がさまざまな最近評判の曲目を演奏

する多数のコンサート、ハブニング、街頭演劇、プロモーション活動から成る芸術的なプログラムを企画しています。

このほか地域プロモーション・デーとして5月15日クヤフスコープモルスキエ地域(「ジャズ・ナイト」コンサートを予定)、5月21日クラクフ市、8月(詳しい日程は未定)ワルシャワ市を予定しています。

フード / ドリンク

伝統的なポーランド料理のレストランで「ピエロギ」(ポーランドのギョウザ)、「ビゴス」(猟師のシチューまたはザワークラウト・シチューとも呼ばれます)、「バルシチ」(ポーランドのビートの根のスープ)など、最も代表的な料理を提供します。食べ物や飲み物からポーランド文化の側面も楽しむことができます。

グッズ

ポーランドで一番の老舗の貴金属商W.Krukが出店、バルト海岸産の琥珀をさまざまな種類の金や銀と組み合わせた類まれな宝石コレクションをポーランドの宝石細工士の実演付きで紹介しています。

またショップでは、ポーランド独特のアルコール「ショパン・ウォッカ」、ポーランド産蜂蜜酒、オリジナルのズブロッカも販売。

